

# とよはし 市議会だより

TOYOHASHI CITY COUNCIL

平成25年3月定例会



平成25年の議場の様子



昭和42年の議場の様子

## 豊橋市議会 今昔

議会事務局に残る最も古い議場の写真(昭和42年)と比較しました。

当時の議場は、国会議事堂のように議席はだ円の形をし、会議録は速記者がとっていました。現在の議場は、平成10年度より会議録を音声録音するシステムに変更したため、速記者席は名残として残っています。

傍聴席も昭和42年当時と比べ、車椅子用の席の設置、手話通訳の実施、磁気誘導ループ(視覚障害者用の補聴器を補助する放送設備)などを設け、快適に傍聴しやすくなっています。

是非、市議会の傍聴へお越しく下さい。

主な 内容	3月定例会の概要	2~3
	議決結果	3
	いっばん質問	4~10
	請願	6
	意見書	7
	委員会の動き	8~9
	その他の一般質問	10
	議会基本条例の概要	11
6月定例会の開催日程	12	

豊橋市議会だより編集委員会

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地  
TEL 51-2920 FAX 55-9020  
gikai-giji@city.toyohashi.lg.jp

No.  
**288**

平成25年5月1日発行

# 平成25年度予算

## 総額240.1億円余を可決

—「地域の元気臨時交付金」による補正予算も可決—

3月定例会は、2月28日から3月28日までの29日間の会期で開かれました。

初日は、佐原光一市長から平成25年度予算の大綱が説明され、その後、議員提出の政務活動費の交付に関する条例案を可決しました。8日は4人の議員が会派を代表して質問し、11日と12日で17人の議員が一般質問を行いました。

今回の定例会では、平成25年度一般会計予算など予算案27件、豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例など18件、市道の路線廃止など単行案8件の合計53件の市長提出議案が審議されました。

平成25年度各会計予算案や「地域の元気臨時交付金」による補正予算案など議案48件に

ついては、予算特別委員会で8

日間、延べ29時間におよぶ集中審査を行いました。また、26日には福祉教育委員会を開催し、市民から提出された請願1件の審査を行いました。

最終日の28日には、審査を終了した議案および委員会への付託を省略した議案3件、追加議案2件をそれぞれ可決した後、市長から7件の報告を受けました。

続いて、議会活性化等調査特別委員会委員長から委員会中間報告を受けた後、委員会提出の議会基本条例を全会一致で可決しました。その後、意見書3件を可決しました。

### 平成25年度予算の概要

総額は前年度比3.2%増の240.1億5732万3000円で、第5次総合計画に定めたまちの姿を実現する施策を推進する中、基本計画に掲げる「戦略計画」および「分野別計画」の着実な進展を図るため、地域の活性化、市民生活の安全・安心の確保、健康・福祉政策の充実、環境対策や次世代育成などを推進するとともに、豊橋の魅力を高めるシティプロモーション活動を展開するものです。

#### ▼産業振興とにぎわいの創出

地域に活力を生む事業として、6次産業化の推進、農産物等の海外販路拠点設置可能性

調査の実施、豊橋産野菜等を健康増進に活用する取り組みの推進、産業用地確保のための調査の実施、歩行者天国実施の支援、就職を目指す高校生を対象とした企業訪問の実施など

#### ▼防災対策の強化

市民の安全・安心を守るための事業として、津波避難困難地域等基礎調査の実施、避難所等非構造部材耐震診断の実施、防災ガイドブックの作成、津波防災センターの整備、企業BCP策定の支援、緊急輸送道路の液状化対策の推進など

#### ▼保健・医療・福祉の充実

安心な暮らしを実現するための事業として、成年後見支援

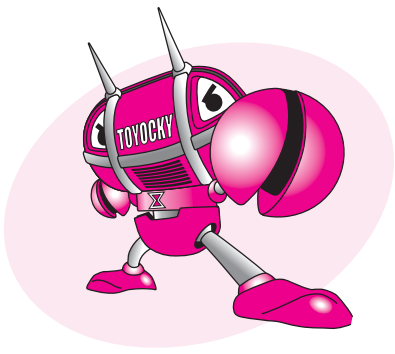
センターの設置、高齢者用肺炎球菌の予防接種費の一部公費負担を実施、障害児歯科診療用テレビシステムの導入、手術支援ロボットシステムの導入など

#### ▼環境対策の推進

環境先進都市に向けた事業として、バイオマス資源利活用施設の建設、木質ペレット焚温風機導入支援補助金、小型風力発電装置の設置、とよはしエコ通勤社会実験の実施、自転車通行空間を確保する社会実験の実施、エコキャップ運動普及啓発事業の実施、ごみ分別処理体系の検討、豊橋市と田原市におけるごみ処理広域化の推進など

#### ▼教育・文化の充実

次世代育成のための事業として、大型木製遊具の設置、図書館用木製機の導入、全国中学校軟式野球大会の開催への助成、英語教育全国研究発表会の開催、地元産農畜産物体験学習の実施、穂の国とよはし芸術劇場およびアイプラザ



豊橋のオープン、総合動植物公園の獣舎等新築に向けた基本設計・実施設計、子ども・若者総合相談窓口の体制強化など

▼シティプロモーション活動の展開

豊橋市プロモーションビデオの制作、豊橋市イメージアンケート調査の実施、首都圏および伊勢市内での手筒花火放揚、トヨッキー成長戦略事業の推進、鈴鹿サーキットでの観光ブース出展、「B-1グランプリin豊川」関連イベントの実施、LRT都市サミット豊橋2013の開催など

全会一致で原案可決等した議案

- ・平成25年度豊橋市競輪事業特別会計予算
- ・平成25年度豊橋市公共駐車場事業特別会計予算
- ・平成25年度豊橋市地域下水道事業特別会計予算
- ・平成25年度豊橋市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算
- ・平成25年度豊橋市水道事業会計予算
- ・平成25年度豊橋市下水道事業会計予算
- ・平成25年度豊橋市病院事業会計予算
- ・平成24年度豊橋市一般会計補正予算(第5号)
- ・平成24年度豊橋市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- ・平成24年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第4号)
- ・平成24年度豊橋市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- ・平成24年度豊橋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・平成24年度豊橋市病院事業会計補正予算(第3号)
- ・豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市長の調査等の対象となる法人を定める条例
- ・豊橋市手数料条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市民文化会館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・障害者自立支援法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・子ども発達センター条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市介護保険条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市道路占用料条例及び豊橋市河川等公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市地域下水道条例の一部を改正する条例
- ・豊橋市消防団条例の一部を改正する条例
- ・市道の路線廃止(植田町・大崎町1号線以下774路線)
- ・市道の路線認定(植田町280号線以下103路線)
- ・工事請負契約締結(高山学園改築工事)
- ・議決事項中変更(平成20年第146号議決 指定管理者の指定(地区市民館・校区市民館))
- ・包括外部監査契約の締結
- ・人権擁護委員候補者の推薦
- ・固定資産評価審査委員会委員の選任
- ・平成25年度豊橋市一般会計補正予算(第1号)
- ・平成25年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第1号)
- ・平成25年度豊橋市地域下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・平成25年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・平成24年度豊橋市一般会計補正予算(第6号)
- ・平成24年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第5号)
- ・平成24年度豊橋市地域下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・平成24年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・平成24年度豊橋市一般会計補正予算(第7号)

賛否が分かれた議案

○賛成 ×反対

( )は所属議員数	議決結果	会 派 名						
		新政未来 (13)	豊流会 (9)	公明党 (5)	まちフォーラム (5)	日本共産党 (2)	とよはし市民会議 (1)	紘基会 (1)
平成25年度豊橋市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成25年度豊橋市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成25年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成25年度豊橋市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
平成25年度豊橋市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
豊橋市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○
豊橋市公民館設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	可決	○	○	○	○	○	×	○
豊橋市新型インフルエンザ等対策本部条例について	可決	○	○	○	○	○	×	○
豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○

市政全般に対する

# いっぱん質問

21人の議員が、市長に質問しました。

代表質問は交渉会派(3人以上が所属する会派)の代表が行うものです。質問順に掲載。

## 新年度予算の

### 重点施策について

新政未来 坂柳泰光議員



**問** 新年度予算の重点施策、歳出抑制に向けたさらなる行財政改革について、また健全な財政運営を図るための自主財源確保の取り組みについて聞きたい。

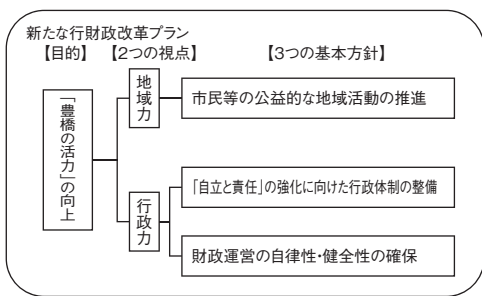
**答** 新年度予算は、中心市街地の活性化や名豊道路沿線の産業用地の確保などの産業振興とにぎわいの創出や総合的な防災対策強化、特別支援学校や南稜地域の複合施設整備などの豊橋の未来を担う人づくりのための教育を重点施策として編成しました。

歳出抑制に向けて、行財政改革プランの各取り組みに加えて、外部検証委員会による評価も行い、給食調理・廃棄物収集業務の委託化など総人件費の抑制に努めました。自主財源確保について、取り崩し型基金であるふるさと基金などを事業推進のための貴重な財源として有効に活用していきます。また、レジ袋有料化によ

る各事業者の収益金をはじめ、寄付という形で市政にご協力いただける場合の受け皿として、基金を活用していくことについて検討していきたいと考え、基金制度について、本会議で取り上げていただき、大変大きな助けになると思っています。

#### その他の質問項目

・愛知県、東三河県庁や東三河市町村との連携による産業・地域振興への取り組みについて  
・豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」100万人プロジェクト推進に向けての取り組みについて



※改革方針の基本コンセプト

## 広域連合設立の

### 考え方について

豊流会 古関充宏議員



**問** 平成26年度下半期からのスタートを目指している東三河広域連合設立に向けて、事業の進捗よく状況および現状について、また、広域連合の長と議会の議員の選挙の考え方について聞きたい。

**答** 本市をはじめ東三河8市町村で、昨年末には広域連合の設置を目指すことで合意をしています。この間、東三河にふさわしい広域連合の組織や取り組みについて、将来の姿も含めたイメージの共有を図り、現在は、設立当初から取り組む事務事業や組織体制、将来の戦略などについて具体的な検討を始めたところです。8市町村が同じ方向を向き、同じゴールを目指して着実に歩みを進めていることに変わりはなく、おおむね順調に進捗よくしていると考えています。

また、広域連合の長と議会の議員の選挙の考え方は、地域住民による直接選挙か、構成

市町村の長や議員による間接選挙のいずれかの方法になりますが、それぞれに長所と短所があり、設立する広域連合の権限や財源により変わってきますので、今後の協議の中で決めていきたいと考えています。

#### その他の質問項目

・本市の新年度予算について  
・南海トラフ巨大地震への本市の対応について  
・高齢者介護サービスの充実について



東三河広域協議会キャラクター「みのりん」

## 債権管理・回収の

### 取り組みについて

公明党豊橋市議員 鈴木義則議員



**問** 豊橋市債権管理条例第6条の規定により、3000万円余の債権放棄が議会へ報告されている。これは自主財源を失うことであるが、債権管理室が設置されて2年近く経過し、債権管理・回収の成果と課題の認識と対応について聞きたい。

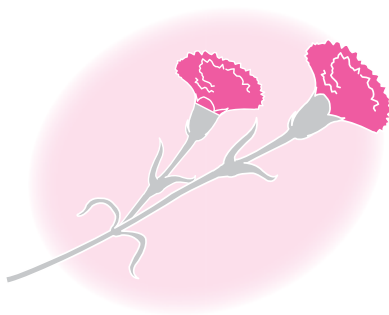
**答** 増大する財政需要に的確に対応するため、市税をはじめとする自主財源の確保は喫緊の課題ですが、近年の景気低迷の影響を受け、本市の未収金も増加傾向にあります。その対応として、平成23年度に債権管理条例を施行するとともに債権管理室を設置し、債権確保を進めていくための枠組みを整備してきました。この間、東三河地方税滞納整理機構の活用や新たに支払督促などを実施し、未収金の増加傾向は従来よりも鈍化していますが、経済状況はなお不透明であり、安定した自主財源の確保を図

るためには、更なる取り組みが重要だと認識しています。

そのため、市税等の主要な債権においては、法的措置の積極的な活用をはじめ債権所管課等との一体的な取り組みにより、更なる債権確保に努めていきたいと考えています。

#### その他の質問項目

「ものづくり」を支える中小企業等への支援について  
・本市の「がん対策」の成果と課題の認識と対応について



## 災害に強い

### まちづくりについて

まちフォーラム 深山周三議員



**問** 平成25年度は第5次総合計画3年目となる。予算大綱で示された重点施策から「防災機能の強化と災害に強いまちづくり」について、本市のBCP（地震対策業務継続計画）による緊急業務に対処できる必要職員の体制確立と企業に対する防災対策への対応について聞きたい。

**答** 本市のBCPについては、通常の組織体制とは別に、6つの部、19の班により災害対策本部を構成しているが、部長、班長等が参集できないことも考えられるため、各職務の代理体制の確立や、専門性の必要な業務への研修などを行い、職員の複数化を図るなど、切れ目なくBCPが実施できる体制や能力の確保を進めていきます。

また、企業の防災対策については既に明海工業団地の自治会が策定を進めているものの、体制、資金などの問題により

取り組みが進まない状況にあり、結果的に被害が拡大することを危惧しています。本市としても、会議所、大学、地元NPO等関係機関と連携した啓発活動を進め、必要な支援を行っていききたいと考えています。

#### その他の質問項目


・新年度予算と行政改革について



明海地区の海拔表示看板

## ホームページのご案内

本号で取り上げた3月定例会の一般質問や委員会での議案審査など、会議内容は平成25年6月から閲覧できます。

\*豊橋市議会ホームページから、本会議、常任委員会、特別委員会の会議録を読むことができます。本会議は、平成7年5月から、各委員会は、平成11年5月から検索して読むことができます。  
また、一般質問の録画中継  が平成23年6月からご覧いただけます。

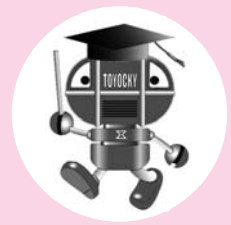
<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/gikai/>

豊橋市議会

検索



是非見てね



## 農地と産業用地の活用 の 整合性について

豊流会 前田浩伸議員



**問** 優良農地の確保の観点と産業用地の確保・有効活用の整合性をどのように整理していくのか聞きたい。

**答** 名豊道路周辺には優良農地が続いており、法的制限がありますが、産業用地の確保は本市の産業全体の将来を見据えて取り組まなくてはならない課題であり、そのためには農地

の基盤整備を進める中で用地開発の可能性を見出す手法の検討とともに、農業の6次産業化の促進など二つの課題に対し関係者が一体となって取り組む必要がある、企業や地域の状況把握に努め、愛知県や地域の関係機関とも協議を進めていきたいと考えています。

## 学校2学期制について

新政未来 山田静雄議員



**問** 2学期制を導入して6年が過ぎるが、その成果と課題認識について聞きたい。

**答** 各学校は、学校や地域の特色を生かした教育活動を展開し、また教職員の意識も、授業時間が確保できた、学習にゆとりが生まれた等、校長会の調査で約7割の学校が継続を望んでいると報告を受けています。

しかし、学校間の取り組みの違いによって、差が生じると危惧する声も承知しています。とりわけ進路指導は、生徒の将来につながる切実な問題だけに、評価・評定にかかわる回数や時期など、保護者の抱える不安に、適切な進路指導を各学校に指導していきたいと考えています。

## 食物アレルギーの 対応策について

新政未来 渡辺 誠議員



**問** 卵のアレルギ―症状を発症する児童生徒は小中学校で60名余りと聞く。このような児童生徒に対する学校給食における食物アレルギーの取り組みについて聞きたい。

**答** 除去食を希望する保護者の申請に基づきまして、アレルギー専門医で構成するアレルギー判定委員会では審査をし、対象

者を決定しています。配食については学校名、学年、クラス、氏名を記載した専用の容器で個人ごとに複数の調理人で配食をし、安全安心な給食の提供に努めるとともに、教職員が緊急に対応できるよう練習用エビュンを使った講習などのアレルギー研修会も実施しています。

## 障害者福祉の 在り方について

新政未来 尾崎雅輝議員



**問** 教育や文化等の映像や行政情報を伝える市政番組などに字幕を入れることについての対応、また、福祉避難所の運営における今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 字幕への対応としては、災害時等を含め、現在も挿入しているテロップをさらに有効活用して聴覚障害者の方にとって

分かりやすい放送内容となるように努めていきたいと考えています。福祉避難所の運営では、運営マニュアルの作成、専門知識を有するスタッフの確保等、関係機関と調整を行うほか、通所施設を含めた要援護者受入協定の締結施設の拡大をしていきたいと考えています。

請 願	議 決 結 果
○ 年金2.5%削減を中止するよう国への意見書提出を求める請願	趣旨採択

\*趣旨採択とは

請願の願意は十分に理解できるが、財政状況等から願意を実現することが困難と判断される場合、「趣旨には賛成」という意味で議決するもの。

## 豊橋農業の

### 諸課題について

豊流会 向坂秀之議員



**問** 地域特性に適した農業者の育成確保、多様な担い手の支援について、また、農業生産を支える基盤である優良農地の確保について聞きたい。

**答** 高度な経営管理研修や新規就農者を対象とした農業研修の実施、6次産業化に向けた商品開発等の支援や直売所の整備等を進めてきており、多く

の農家に活躍の場や機会を提供しています。

また、農業振興地域整備計画の見直しを行い、保全すべき農用地の明確化と確保に努め、耕作放棄地の解消と発生防止策を実施するとともに、農業者が利用しやすい農地を確保するため、農業生産基盤整備事業を推進しています。

### 新産業拠点形成に向けた 考え方について

新政未来 豊田一雄議員



**問** 新産業拠点形成に向け、ビジョンと戦略を確立することの必要性、そのテーマをロボット産業とし、ロボットニーズ拡大の施策に取り組み認識について聞きたい。

**答** 平成23年度に産業戦略プランを策定していますが、今後の事業推進に向けてそれぞれの分野で明確な目標や戦略を

示し、新産業集積のための東三河地域など広域的な取り組みをすることは効果的だと考えます。また、ロボット分野活用のため、豊橋技術科学大学の人間・ロボット共生リサーチセンターやインテリジェントセンシング等の研究の地域産業への活用も検討していきたいと考えています。

### 指定管理者の提案書を 公開しない理由について

絳基会 寺本泰之議員



**問** 公益法人独自の利用者サービスを公開すれば、民間がそれをまねしてあちこちの施設で利用者サービスがどんどん良くなっていき、いい競争になると考えるが、「ブラット」の指定管理者選定に関する提案書をなぜ公開しないのか聞きたい。

**答** 本市が公開しない理由は、

提案書を公にすると指定管理者業務に関する応募団体独自のノウハウが明らかにされ、これらの情報を収集した他の団体による対抗的事業が行われることで、応募団体が今後他の文化施設の指定管理者競争上、不当な地位に置かれるおそれが想定されるためです。

### 新設される特別支援学校 卒業生の雇用について

まちフォーラム 廣田 勉議員



**問** 特に知的障害者雇用については、一般的に雇用状況が厳しいとされる状況の中、連携した就労支援という側面から、特別支援学校の卒業生に対し、本市職員として積極的に採用すべきと考えるが、今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 平成27年開校予定の新た

な特別支援学校では、翌年の春に第1期の卒業生が社会に羽ばたきます。この卒業生の働く場として市役所での受け入れを真っ先に考え、どんな場所で働くのか、どんな仕事に就くのか等、難しいハードルがありますが、しっかり条件面・環境面の整備を行っていききたいと考えています。

次の意見書を可決し、国会や関係行政庁へ提出しました。

- ◆ 個人保証の原則廃止を求める意見書
- ◆ 配合飼料の価格高騰対策を求める意見書
- ◆ ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

#### 意見書

法律に基づく、市の公益に関する事柄について、議決し、豊橋市議会として意見、要望を国会や関係行政庁へ提出するものです。

## 中心市街地活性化の体制と施策について

豊流会 伊藤篤哉議員



**問** 縦割りになりがちな行政組織を横断する全庁的な体制により総合的な中心市街地活性化に取り組むことが重要であるが、基本計画策定の体制と施策について聞きたい。

**答** 関係部局が集まり全庁的な体制で取り組んでおり、これからプラットフォームが完成し、新しい文化の創造やにぎわいや交流の

創出、新たな計画の策定など大切な時期に入ります。産業部がイニシアチブをとって総合的な取り組みを推進できる庁内体制を整えて、さまざまな分野で市民意見を取り込みながら、中心市街地活性化に向けた計画の策定や取り組みを進めていきたいと考えています。

## 有害鳥獣対策について

まちフォーラム 星野隆輝議員



**問** 鳥獣被害対策は、農業分野の視点からだけではなく、生態系の保護や山間部の土壌保全など、環境の面からも対策が講じられるべきであると考えますが、鳥獣被害対策の方策展開について聞きたい。

**答** 鳥獣被害対策として、現在、捕獲おりや侵入防止の電気柵の設置、また豊橋猟友会

による網や銃を使用した駆除を行っています。今後は、強度があり維持管理の容易なワイヤーフェンスの導入に向けた協議や、狩猟者の新しい人材の育成と確保のため、農業者の狩猟免許取得に対する支援の方法についても検討していきたいと考えています。

## 原発事故を想定した備えについて

日本共産党豊橋市議団 斎藤 啓議員



**問** 東日本大震災から2年たったが、福島第一原発の事故は収束には程遠い。豊橋から最寄りの浜岡原発の事故を想定した場合の防災上の備えについて、また、事故を起こした場合の農産物への影響と、浜岡原発の再稼動についての考え方を聞きたい。

**答** 本市は、地域防災計画に

緊急事態における応急対策を明記しています。また、事故は住民への健康、社会経済などに大きく影響を及ぼすと認識しており、特に農産物への影響や風評被害への対策も必要と認識しています。再稼動については、新しい安全基準の適用を大前提に慎重に判断すべきだと考えています。

## オール豊橋で子どもを守る考え方について

とよはし市民会議 渡辺則子議員



**問** 豊橋の全ての子どもに質の確保された学校教育・保育を保障するために、子ども・子育て元年となる新年度、豊橋版子ども・子育て会議の設置は重要な意義を持つと考えます。共有すべき子ども観について聞きたい。

**答** 「子どもの最善の利益」という理念に立つて、「学び育つ主

体としての子ども」という子ども観を共有しながら検討を重ねていきたいと考えています。会議設置については、現行の次世代育成支援対策推進法に基づく地域協議会の役割を整理し、名称や構成メンバー等も含めて検討していきたいと考えています。

## 委員会の動き

議会活性化等

調査特別委員会

議会基本条例について

- (1月21日)
- (2月13日)
- (2月28日)
- (3月25日)

福祉教育委員会

健康とよはし推進計画(第2次)(2013-2022)(案)

豊橋市母子保健推進計画(第2次)(2013-2022)(案)

豊橋市国民健康保険特定健康診査等実施計画について(第2期)(平成25年度～平成29年度)

豊橋市立特別支援学校整備概要(案)

豊橋市4歳女児死亡事例検討報告書について

- (1月23日)
- (4月9日)



## 子育ての負担軽減の

### 認識と対応について

日本共産党豊橋市議員 牧野英敏議員



**問** 子どもの貧困、格差を生じさせないためにも思い切った行政支援策が必要と考えるが、保育料・医療費負担などの負担軽減の認識と対応について聞きたい。

**答** これまでも保育料や子ども医療費など、財政状況も踏まえる中でさまざまな負担軽減策を実施してきました。子

育て支援施策としては、負担軽減策だけでなく、福祉から健康に至るまでのさまざまな施策の実施が求められています。今後も、こうした子育て支援策全般を勘案する中で、負担軽減策について総合的に判断していきたいと考えています。

## 都市間・地域間競争に 打ち克つ方策について

新政未来 藤原孝夫議員



**問** 本市が都市間および地域間競争に打ち克つポイントはないか。また、いかに活力ある分権型社会を目指すのか聞きたい。

**答** 安全で安心なまちづくりを進めるとともに、市民の暮らしを支え、まちの活力を生み出す産業力の強化や広域連携による地域力の強化が重要と考

え、豊橋はすばらしいということの認識と理解をし、いろいろな場所での発言や表現が大切と考えています。

また、県からの権限移譲の受け皿となる東三河広域連合の体制を整え、地域の自己決定、自己責任に基づく分権型社会を目指していきたいと考えています。

## 社会福祉施設の

### 火災予防対策について

豊流会 市原享吾議員



**問** 長崎市グループホームの火災を受けた本市の対応と社会福祉施設の火災予防対策について聞きたい。

**答** 類似火災防止の観点から、直ちに市内にある同様の施設14か所の緊急特別査察を建設部と合同で実施し、社会福祉施設等44か所の査察も前倒しして実施しました。

また、社会福祉施設の火災予防対策は、当該施設の防火管理者の選任状況、消防訓練実施状況などの防火管理体制やスプリンクラー設備など消防用設備の設置、維持管理が消防法令に基づき適切に実施されているかをチェックし、その不備事項について改善指導を行っています。

## 景気対策のための 投資的経費について

まちフォーラム

岡本 泰議員



**問** 過去10年間の一般会計中の投資的経費の割合は中核市41市中、本市は9位だが、豊田市1位、岡崎市3位である。政府の積極的な財政運営が地方財政に対して効果的ということであれば、今よりももう少し地元の景気対策のために投資的経費をふやす考えはないのか聞きたい。

**答** 今後、国の補正予算に伴う補助メニューや「地域の元気臨時交付金」を活用し、防災対策や暮らしの安全・安心に資するため、また緊急的な経済対策としての両面から必要な投資事業について積極的に取り組んでいきたいと考えています。

### 地震対策 調査特別委員会

豊橋市役所地震対策業務継続計画（現在の被害想定をもとに）

豊橋市民病院地震対策業務継続計画（平成24年8月内閣府発表を踏まえて）

（2月8日）

### 建設消防委員会

豊橋市自転車活用推進計画の策定について（中間報告）

（2月14日）

## 木材利用促進の

### 取り組みについて

新政未来 佐藤多一議員



**問** 公共建築物における木材利用促進に関する今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 本市では、本年2月に「公共建築物等における木材の利用促進に関する方針」を制定し、平成25年度からは今まで以上に木材の利用促進に力を注いでいくこととしています。今後の取り組みにつきましては、

公園便所や児童クラブなど、木造で建設してきていること、また高山学園の改築につきまして、木造で建築するなど実績を積んできておりますので、同様な規模、用途の建物については積極的に取り組んでいきたいと考えています。



## その他の一般質問

### 前田浩伸議員

- ・豊橋市立特別支援学校建設、開校に向けた課題認識と対応について
- ・第5次豊橋市総合計画の進捗よく状況について
- ・本市のごみ減量施策の方向性について

### 山田静雄議員

- ・ESDユネスコ世界会議を契機とする本市の取り組みについて

### 向坂秀之議員

- ・本市の食農教育について

### 豊田一雄議員

- ・持続的に「自助、共助」ができるまちづくりについて
- ・市役所職員の資質向上について

### 寺本泰之議員

- ・本市監査委員制度の在り方について

### 廣田 勉議員

- ・本市における道路政策について

### 星野隆輝議員

- ・『平和・交流・共生の都市宣言』と平和行政について

### 渡辺則子議員

- ・市民協働推進力となる自律型プロフェッショナル職員の現況と課題について
- ・快適なまちづくりを推進する条例に伴う健康配慮のための受動喫煙防止策について
- ・厚生労働省の「生活支援戦略」事業開始と本市の事業、計画の在り方について

### 牧野英敏議員

- ・新年度予算における少子・高齢化社会への対応について
- ・下水道事業について
- ・ごみ減量、循環型社会構築に向けた取り組みについて

### 藤原孝夫議員

- ・中国・韓国との今日的関係性における教育現場での諸課題について

### 市原享吾議員

- ・廃棄物の焼却施設の広域化について
- ・豊橋市の大気環境について

### 岡本 泰議員

- ・2013年度政府予算における本市への影響について
- ・豊橋市民病院の医療体制について

### 佐藤多一議員

- ・生きる力を育む教育について

# 議会基本条例制定!!

豊橋市議会は、議会基本条例の制定に向けて、「議会活性化等調査特別委員会」で協議を重ねてきました。そして、この3月定例会において全会一致で可決制定し、3月28日より施行されました。この条例は、豊橋市議会の最高規範であり、市民に開かれた議会を実現することで、議会活動の充実を図り、市民福祉の向上と市勢の伸展に寄与することを目的としています。

## 豊橋市議会基本条例の概要

### 前文

豊橋市議会は、市民から選挙によって選ばれた議員により組織される合議制の議事機関であって、同じく選挙によって選ばれた独任制の執行機関たる市長とともに、市政について市民の信託を受けた市民の代表機関である。

豊橋市議会は、市の議事機関として、市の執行機関たる市長と相互に均衡と抑制の関係を保ちながら、ともに協力して市民福祉の向上及び市勢の伸展に努めなければならない。

豊橋市議会は、日本国憲法に定める地方自治の本旨を尊重し、その役割を果たしていく決意の証として、本市議会の最高規範であるこの条例を制定する。

### 第1章

総則  
議会基本条例の目的について

### 第2章

議会の役割  
市民を代表する合議制による議事機関としての役割について

### 第3章

議会及び議員の活動原則  
議会及び議員の活動原則、会派について

### 第4章

市民と議会の関係  
議会活動における情報開示、民意の把握と市民参加について

### 第5章

市長等と議会の関係  
市長等との関係、確認機会の付与、議会審議における論点情報の形成、予算又は決算における説明について

### 第6章

委員会の活動  
委員会の活動について

### 第7章

政務活動費  
政務活動費について

### 第8章

議会及び議会事務局の体制整備  
議員研修の充実強化、議会事務局の体制整備について

### 第9章

議員の政治倫理  
議員の政治倫理について

### 第10章

議員定数及び議員報酬  
議員定数及び議員報酬について

### 第11章

最高規範性及び改選後の確認機会  
最高規範性として尊重、改選後の全議員による確認機会について

(お知らせ)

豊橋市議会基本条例の全文は、ホームページをご覧ください。

<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/gikai/kihonjyourei.html>

議会活性化等調査特別委員会中間報告


委員会開催日	内 容
平成24年6月21日	正副委員長互選
平成24年7月13日	合意形成の方法、会議開催の頻度、今後の進め方
平成24年8月8日	各会派からの検討項目の説明、検討項目の抽出
平成24年8月27日	「議会基本条例」、「市議会だより」、「慣例・先例等」
平成24年9月11日	「議会基本条例」、「市議会だより」、「慣例・先例等」、「議会運営委員長の選任の在り方」
平成24年9月20日	「議会基本条例」、「市議会だより」、「慣例・先例等」、「議会運営委員長の選任の在り方」
平成24年10月26日	「議会基本条例」
平成24年12月19日	「議会基本条例」
平成25年1月21日	「議会基本条例」
平成25年2月13日	「議会基本条例」
平成25年2月28日	「議会基本条例」
平成25年3月25日	「議会基本条例」

検討項目	決定事項
市議会だより	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員による編集委員会を設置</li> <li>・平成24年度発足時は、各会派から1名選出</li> <li>・議事録をもとに質問者が質問項目を選択、掲載部分を提示し、Q&amp;Aを作成</li> <li>・会派名、個人名、顔写真の掲載</li> <li>・会派別賛否の掲載</li> <li>・12月定例会発行分を目途にスタート</li> <li>・その他、編集に関することは編集委員会に一任</li> </ul>
議会基本条例	・全11章、20条からなる「豊橋市議会基本条例」を決定




6月定例会の開催日程(予定)

会期:6月10日(月)から20日(木)

質問項目のHP掲載日は  
6月7日(金)  
 請願・陳情の締切は  
6月4日(火)17時

 はケーブルテレビ、  
インターネット中継日

日程は変更になる場合  
もありますので、傍聴の  
際には議会事務局  
(51-2920)までお問い  
合わせください。

6月10日(月)	10時	 本会議(一般質問など)	議場(西館8階)
11日(火)	〃	 〃 (一般質問など)	〃
12日(水)	〃	 〃 (質問者が11人以上の場合)	〃
13日(木)	10時	常任委員会(議案審査など)	第2委員会室(西館7階)
	13時	〃	〃
14日(金)	10時	〃	〃
	13時	〃	〃
17日(月)	10時	一般会計予算特別委員会	第1委員会室(西館7階)
20日(木)	13時	本会議(議決など)	議場(西館8階)

※本会議を含め全ての会議が傍聴できます

編集委員会委員  
 豊田 一雄  
 伊藤 篤哉  
 尾林 伸治  
 星野 隆輝  
 斎藤 啓  
 渡辺 則子